

電気工作教室

はんだづけで感震器をつくらう



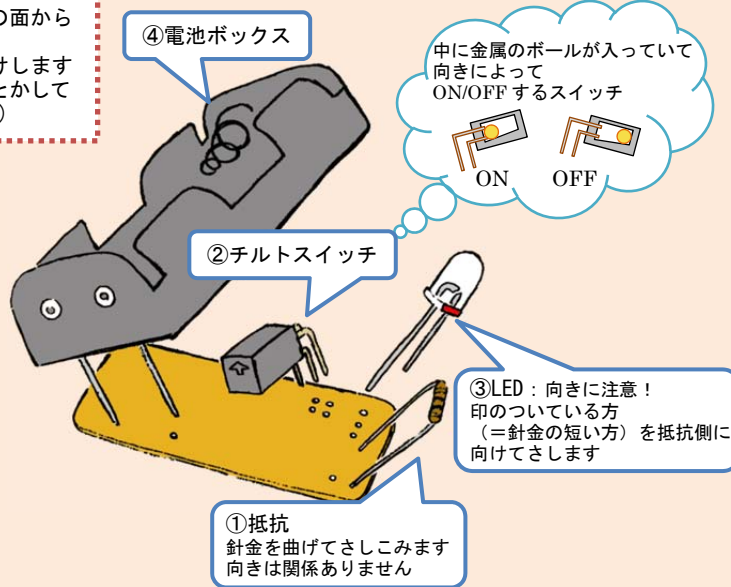
■つくるもの：倒れるとLEDが光る回路

■つくりかた

茶色いプラスチックの面から部品をさして、銅箔の面ではんだづけします (はんだという金属をとかして部品をくっつけます)

背の低い部品からつけていきます

- ①抵抗
- ↓
- ②チルトスイッチ
- ↓
- ③LED
- ↓
- ④電池ボックス



■つかいかた：このままでは倒れにくいので各自でいろいろ工夫してみよう



*電気の通り道 (基板の裏側や部品の針金部分) に金属 (電気を通すもの) がぶつからないようにしましょう

！注意！

はんだごては高温 (300℃くらい) になります

- ・やけどしないように気をつけましょう (隣の人もやけどさせないように！)
- ・使わない時は電源を切りましょう (中々冷めないなので電源が入ってなくても気をつけましょう)
- ・はんだづけした場所もしばらくは熱いので触らないこと

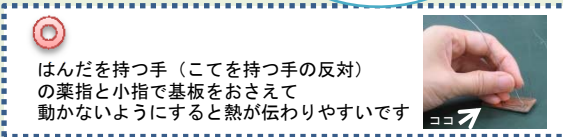
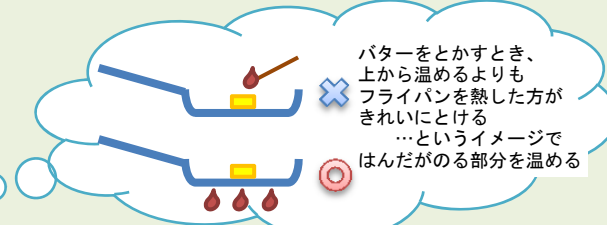
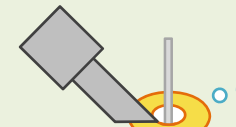
はんだには人体に有害な物質も含まれます

- ・はんだの煙を吸わないよう、吸煙器を使いましょう
- ・作業後はよく手を洗ってください
- ・はんだ作業をしている部屋では飲食禁止です

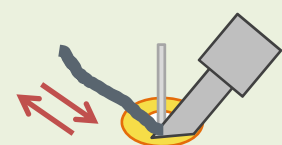
余分な針金を切るときは、針金が発んでいかにないように押さえて切ること

■はんだづけの手順

①はんだごてを基板にあてる



②はんだをあてて、とけたら離す



③はんだごてを離す



はんだがきれいに銅箔と針金の間に流れてから、はんだごてを離す

